

### 3. 事業協力歯科医院アンケート

#### (1) アンケート配布状況

あなたの歯は何本？事業終了後に、協力歯科医院47件を対象として実施  
各協力歯科医院につき3～5枚ずつアンケート用紙を配布

#### (2) アンケート回収状況

アンケートはFAX返送により回収した。回収枚数は56枚。  
各歯科医院での対象者数が不明であることから、回収率の算出は行わない。

#### (3) 集計結果

問1 アンケート回答者の職種はなんですか？

職種	人数
歯科医師	13
歯科衛生士	34
歯科助手	6
事務職等	3
合計	56

問2 この事業について協力した項目はなんですか？（複数回答）

項目	件数
ポスター掲示	35
リーフレット配布	15
リーフレット説明	46
アンケート収集	42
その他	0
合計	138

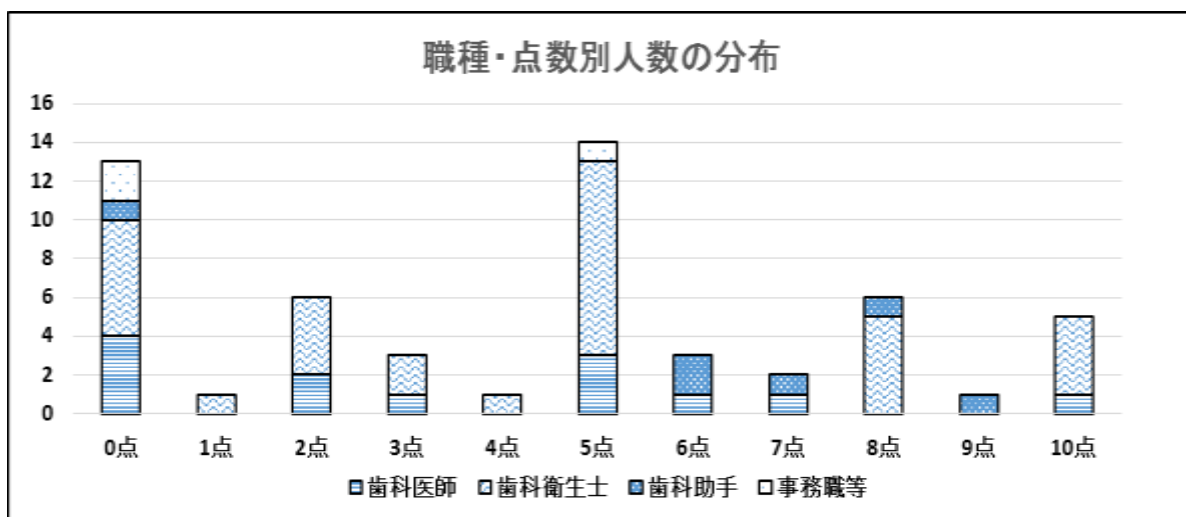
問3-1 事業リーフレットを説明する際の、負担感は10点満点で何点ですか？

負担感なしを0点、最高点を10点とします。

●点数分布（人）

	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	合計人数
歯科医師	4	0	2	1	0	3	1	1	0	0	1	13
歯科衛生士	6	1	4	2	1	10	0	0	5	0	4	33
歯科助手	1	0	0	0	0	0	2	1	1	1	0	6
事務職等	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3

●上記の表のグラフ



●職種別点数、人数、平均

区分	点数合計	人数	平均点	全体平均
歯科医師	45	13	3.5	3.9
歯科衛生士	149	33	4.5	
歯科助手	36	6	6.0	
事務職等	5	3	1.7	

●年次別負担感平均点

区分	H28	H29	H30
歯科医師	4.94	4.25	3.46
歯科衛生士	5.41	4.28	4.52
歯科助手	7.10	4.60	6.00

- ・点数別人数を見ると、0点と5点が最も多い。
- ・説明等を担当することが多い歯科衛生士の回答では、5点以下が多いが、8点や10点を選択する者も見られた。
- ・3年間の負担感点数の推移を見ると、初年度は最も高くなっているが、慣れてくると負担が少ない。今年度はやや点数が高くなっている。

### 問3-2 負担に感じたことや、お気付きの点について

意見の内容	件数
時間がかかる(スタッフ側)	6
説明が大変	6
複数書類があること	5
混むとき忙しい	4
内容が難しい	3
時間がかかる(受診者側)	2
以前より回答しやすい	1
メンテナンス間隔が自院と異なる	1
以前も受けたと言われた	1
合計	29

- ・時間が掛かることが最も負担となっている。特に忙しいときには、負担感が増す。
- ・時間が掛かることには、スタッフにとって時間が掛かることと、記入する高齢者にとって時間が掛かることの両方があり、負担感が増している。
- ・高期高齢者歯科健診が実施されており、問診表などの記入書類が増えたことで、アンケートをお願いしづらい状況となった。
- ・高齢者にとっては、リーフレットやアンケートの内容が難しいとの意見があった。

### 問4 リーフレットに載せてほしいことを下記から選択してください。(複数回答)

1. 定期健診による 歯の維持
2. 定期健診による むし歯や歯周病の予防
3. 定期健診による 歯科医療費の軽減
4. 定期健診による 口腔機能の維持
5. その他

項目	件数
1. 定期健診による歯の維持	7
2. 定期健診によるむし歯や歯周病予防	29
3. 定期健診による歯科医療費軽減	4
4. 定期健診による口腔機能維持	18
5. その他	1
合計	59

その他の内容・・・メンテナンス期間を3～6ヶ月としてほしい  
リーフレットには絵を多用し、分りやすくしてほしい

- ・ 疾病予防についての内容を選択する回答が多い。
- ・ 後期高齢者歯科健診の受診者も多いことから、口腔機能の維持も注目されている。